

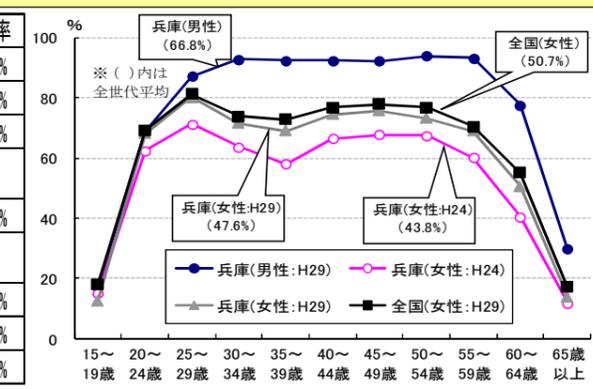
男女共同参画社会づくりの総合的推進

現状・課題

1 女性の有業率

本県の女性有業率は47.6%(全国平均50.7%、全国41位)で、5年前(43.8%、全国46位)より3.8ポイント上昇している。また、育児中の女性有業率は62.7%(全国平均64.2%、38位)で、5年前(43.4%、全国46位)と比較して19.3ポイントの大幅な上昇となっている。
 出典:総務省「就業構造基本調査(2017年)」

都道府県別	女性有業率	育児中の女性有業率
1 東京	55.6%	1 島根 81.2%
2 福井	54.6%	2 福井 80.6%
3 石川	53.7%	3 高知 80.5%
...
41 兵庫	47.6%	38 兵庫 62.7%
...
45 北海道	46.7%	45 愛知 59.9%
46 秋田	46.6%	46 埼玉 58.6%
47 奈良	45.5%	47 神奈川 57.0%



女性有業率に影響を与える要因は、「①保育サービス供給量の増加」「②女性の正規雇用率の上昇」「③男性の長時間労働比率の低下」などが考えられる。

女性の労働力率に影響を与える要因(H28内閣府分析)

- ① 保育サービスの供給量(※1)が多い都道府県ほど女性の労働力率(※2)は高い。
- ② 女性の正規雇用率(※3)が高い都道府県ほど女性の労働力率は高い。
- ③ 男性の長時間労働比率(※4)低い都道府県ほど女性の労働力率は高い。

※1 保育サービスの供給量 = 保育所定員数 / 女性人口(25~49歳)
 ※2 女性の労働力率(15歳以上) = 女性労働力人口(15歳以上) / 女性人口(15歳以上)
 ※3 正規雇用率 = 正規の職員・従業者 / 雇用者
 ※4 年間就業日数200日以上の雇用者のうち、週間就業時間が60時間以上の者の割合

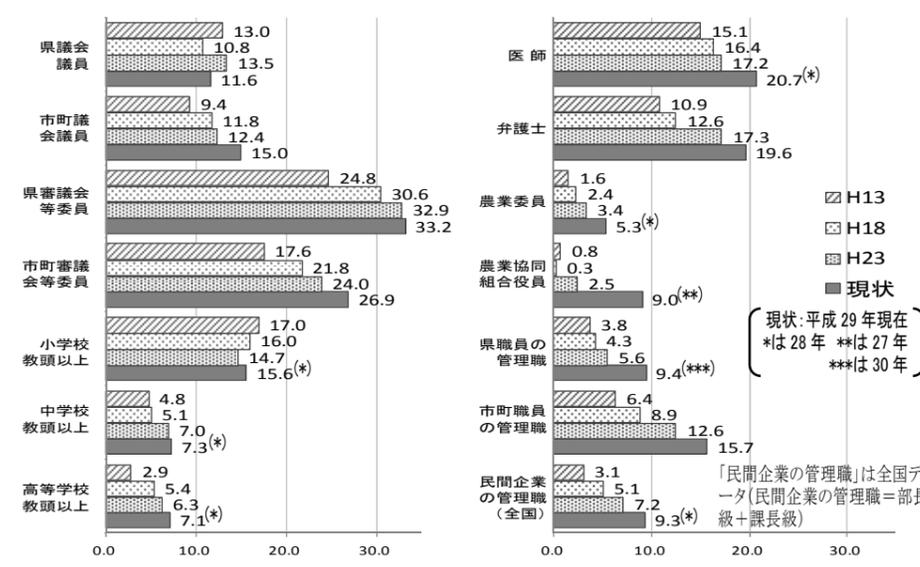
【兵庫県の状況】

①保育サービスの供給量	H29	H24	増減	②女性の正規雇用率	実数(千人) (割合(%))		
					29年	24年	増減
保育所定員(4.1時点)	101,658	81,956	19,702		448.2 (41.2)	395.3 (40.1)	52.9 (1.1)
保育サービス供給量 (保育所定員数/女性人口(25~49歳))	0.12	0.09	0.03	正規	639.9 (58.8)	591.3 (59.9)	48.6 (▲1.1)
				非正規			

③男性の長時間労働比率: 15.7%(H24) → 12.5%(H29) [▲3.2ポイント]

2 各分野における指導的地位に占める女性割合

指導的地位に占める女性割合は、あらゆる分野で着実に上昇しているものの、全体として低い水準にとどまっている。(県企画県民部調査)



ひょうご男女いきいきプラン 2020 (第3次兵庫県男女共同参画計画) (平成28年3月策定)

※女性活躍推進法第6条に定める「女性活躍推進計画」に位置付け(重点目標1、2)

めざす社会「男女がともに、いつでも、どこでも、いきいきと生活できる社会 = 男女共同参画社会」

- 重点目標1** すべての女性の活躍
- ①あらゆる分野への女性の参画拡大
 - ②女性の能力発揮の促進と環境整備
 - ③農林水産業や商工業等自営業における女性の参画拡大
- 重点目標2** 仕事と生活の両立支援
- ④男性の働き方の見直し
 - ⑤ワーク・ライフ・バランスの推進
- 重点目標3** 互いに支え合う家庭と地域
- ⑥地域ぐるみの家庭支援体制の充実
 - ⑦地域における男女共同参画の推進
 - ⑧男女共同参画の視点に立った防災体制の推進
- 重点目標4** 安心して生活できる環境の整備
- ⑨生涯にわたる男女の健康対策
 - ⑩生活のセーフティネット
 - ⑪多様な人々が安心して生活できる環境の整備
- 重点目標5** 次世代への継承
- ⑫若者の就労と出会いの支援
 - ⑬多様な選択を可能にする教育・学習

ひょうご女性の活躍推進会議 (平成27年7月発足)

様々な分野で活躍する女性や経済・労働団体等で構成
 ※女性活躍推進法第23条に定める「協議会」に位置付け

- < 委員一覧 >
- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 庵谷 典章 (兵庫県町村会会長) | 家次 恒 (兵庫県商工会議所連合会会頭) |
| 井戸 敏三 (兵庫県知事) | 井野瀬 久美恵 (甲南大学教授) |
| 今村 弥雪 (女性産業人懇話会(VA21)代表幹事) | 清原 桂子 (神戸学院大学教授) |
| 志智 宣夫 (兵庫県商工会連合会会長) | 高士 薫 (神戸新聞社代表取締役社長) |
| 田中 裕子 (㈱夢工房代表取締役) | 辻 芳治 (日本労働組合総連合会兵庫県連合会会長) |
| 中尾 一彦 (神戸経済同友会代表幹事) | 畑中 啓良 (兵庫労働局長) |
| 藤浪 芳子 (昭和精機㈱代表取締役会長) | 藤原 保幸 (兵庫県市長会会長) |
| 古山 陽子 (P&G ジャパン㈱執行役員) | 三原 修二 (兵庫県経営者協会会長) |
- (16名 五十音順 敬称略 ※H30.4.1時点)

女性活躍の推進に向けた主な取組

1 すべての女性の活躍

(1)(拡)ひょうご女性の活躍推進事業の実施

様々な分野で活躍する女性や経済・労働団体等で構成する「ひょうご女性の活躍推進会議」のもと、社会全体の気運醸成、職場の環境整備等を推進

- ① 「ひょうご女性の活躍推進会議」の開催
 < ②実績 > 女性活躍に関する取組報告及び意見交換等を実施(2回)
- ② 「ひょうご女性の活躍企業表彰」の実施
 ・第3回表彰(H30):アスカカンパニー、キャタピラー・ジャパン明石事業所、JCRファーマ、住友精密工業、ダイハツビジネスサポートセンター、トーホー、フェリシモ(H30.10.24表彰式)
- ③ 女性活躍に向けた情報発信(専用ポータルサイト開設(H27.10))
 < ②実績 > 先進企業78社、女性ロールモデル35名掲載(アクセス累計17,893件)
- ④(新)女性活躍地域セミナーの開催
 ・地域の商工会議所・商工会等と連携、中小企業トップの意識改革と女性のネットワークづくりを推進
 (但馬、丹波、淡路の各地域で開催予定)
- ⑤(新)男女共同参画フォーラムの開催
 (県政150周年記念事業)
 開催日:H30.6.25(県公館) 参加者:350名
 内容:基調講演(鹿嶋敬氏)、パネルディスカッション



男女共同参画フォーラム (H30.6.25)

(2)(拡)女性活躍推進センターの運営
 女性活躍推進の拠点としてH28.6に設置した同センターにおいて、企業に対する女性活躍の取組の働きかけを実施

- ① 女性活躍推進専門員の配置(3名)
 ・企業訪問及び研修講師派遣を実施
 < ②実績 > 訪問件数76件、研修講師派遣19件
- ② 女子大学生向けキャリアデザインの形成支援
 ・キャリアデザインセミナーの開催(先輩女性社員の講話・意見交換、グループワーク、女子大学生と社会人の交流会)
 < ②実績 > セミナー3回開催(参加者215名)
- ③ 女性活躍を応援するための各種セミナー等の開催
 ・女性のためのステップアップセミナー、育休復帰応援セミナー、企業担当者向け研修会等を実施 < ②実績 > セミナー12回開催(参加者441名)
 ・(新)一般事業主行動計画策定連続講座、キャリアとネットワークづくりセミナー

(3) 県立男女共同参画センターにおける取組

出産や育児等で離職し、再就業を希望する女性を、相談・情報提供から各種セミナーの開催、職業紹介までワンストップで支援

- ① 女性の就業サポート事業の実施
 ・キャリアコンサルタントによる就業・起業等の個別相談を実施
 ・ハローワークと連携した職業相談・紹介(職業相談員3人、求人検索機4台設置)を実施
 < ②実績 > チャレンジ相談(50回、相談者143人)
 出前チャレンジ相談(72回、相談者180人)
 女性のための働き方セミナー(27回、参加者361人)
 職業相談・紹介(利用4,333人、就職193人)
 多様な働き方応援シンポジウム(1回、参加者203人)
 ハローワークと連携した就職面接会(12回、参加者116人)
- ② 女性就業いきいき応援事業の実施
 ・女性の再就業・起業支援のためのカリキュラムを実施
 < ②実績 > 再就職応援セミナー(22回のべ83日、324人)
 ビジネスマナー習得・面接対策やパソコン講座(短期・中期・長期)を実施
 (H28パソコン講座受講者(176名)のうち、66名が就業※)
 起業応援セミナー(6回のべ12日、202人)
 起業希望者や在宅ワーク希望者を対象に情報・学習機会を提供
 (H24~28「仕事づくりセミナー」受講者(161名)のうち、22名が起業※)
 (※は、判明している実績のみ)



ハローワーク相談窓口

(4) 女性起業家への支援

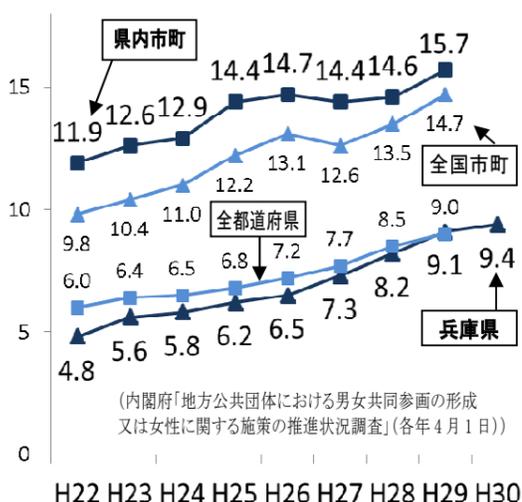
女性の起業を促進するため、事業立ち上げ経費の1/2(上限1,000千円(②~:空き家を活用する場合、別途1,000千円))を補助

- ③ 育児・介護等離職者再就職準備支援事業の実施
 ・教育訓練経費の20%(上限100千円)を補助 < ②実績 > 補助件数30件
- ④ 女性起業家への支援
 < ②実績 > 補助件数45件(飲食業16件、ペット4件、健康・美容3件他)
 【事業例】「コウノトリ育むお米」の米粉を使い、伝統の直火一本焼きにこだわったバウムクーヘンの製造・販売 等

現状・課題

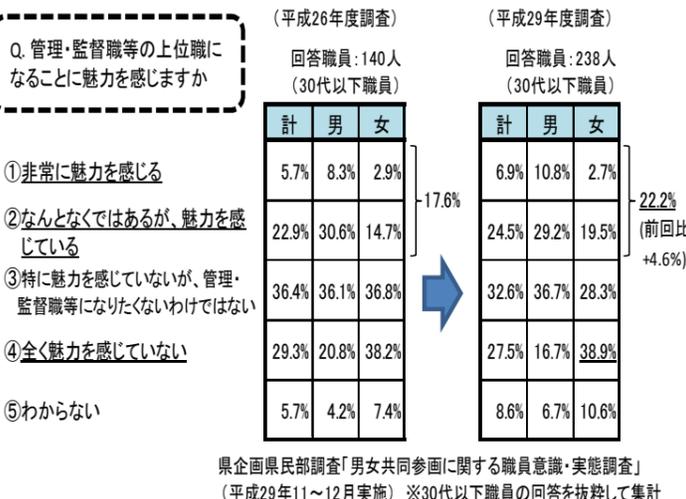
3 女性の管理職比率(県、市町)

県職員の管理職に占める女性割合は平成29年に9.1%となり、初めて全国平均値(9.0%)を超え、平成30年には9.4%となった。



4 女性の昇進意欲(県職員)

県職員の意識調査では、管理職等への昇進に関し、「全く魅力を感じない」と回答した30歳代以下の女性の割合は約4割。一方、「魅力を感じる」と回答した割合は22.2%で前回の調査から4.6ポイント増加した。



第6次男女共同参画兵庫県率先行動計画(ひょうごアクション8)

※女性活躍推進法第15条に定める「特定事業主行動計画」に位置付け

(主な取組内容)

アクション	取組
1 女性の能力発揮と機会拡大	採用試験の女性受験者数の増加促進、ライフステージに応じた研修の充実
2 女性の活躍を支える仕組みづくり	管理監督職への理解促進・マネジメント力の向上
3 女性の活躍を支える支援の強化	先輩職員を含めた女性職員相互の交流支援、ロールモデル女性職員の情報発信
4 健康で働きやすい体制づくり	適正な労働時間の管理など超過勤務の縮減、在宅勤務制度やフレックスタイム制の利用促進による多様な働き方の実現
5 働きやすい職場風土の醸成と管理職の意識改革	庁内推進員やアクション8推進リーダーによる働きやすい職場の雰囲気づくり
6 男性の家事・育児等への参画支援	男性の家庭生活への参画促進の啓発を含む職員の意識改革、育児休暇・休業の取得奨励
7 子育て・介護と仕事の両立支援	管理職の理解促進等制度を利用しやすい環境整備、育休中・育休復帰者の支援、介護しながら働くことの理解促進
8 多様なライフスタイルの応援	各種休業・休暇の取得促進、定時退庁日・定時退庁週間の取組推進、「家族の日」運動の一層の強化、出会いイベントの充実

(数値目標)

区分	目標	達成時期	直近実績
採用者に占める女性の割合※	40%	平成32年度(H32.4.1)	40.5% (H30.4新規採用者)
本庁課長相当職以上の職に占める女性の割合※	15%		9.6% (H30.4.1)
上記のうち本庁部長相当職に占める女性の割合	10%		9.1% (H30.4.1)
本庁副課長、班長・主幹相当職に占める女性の割合※	20%	平成32年度	16.9% (H30.4.1)
男性の育児休業の取得率	希望者の100% (対象者全体の5%程度)		100% (対象者に占める取得率: 1.7%)
配偶者の出産補助休暇の取得率	100%		95.9% (H29年度)
男性の育児参加休暇の取得率	100%		69.4% (H29年度)

対象範囲: 知事部局、議会事務局、各種行政委員会、企業庁、病院局(県立病院除く) ※については左記より病院局、教育委員会事務局除く

その他の男女共同参画推進の取組

2 仕事と生活の両立支援

(1)(拡)ひょうご仕事と生活センター事業の推進

① 普及啓発・情報発信事業

- ・ホームページの運営、情報誌の発行、先進企業表彰
- ・(新)長時間労働是正の周知啓発等

② 相談・研修事業

- ・ワンストップ相談、相談員等派遣、研修実施
- ・(新)健康管理相談窓口設置

③ 仕事と生活の調和推進環境整備支援事業

- ・WLB推進のための環境整備(ハード整備)を支援するため、整備費の一部(補助率:1/2、上限:2,000千円)を助成〔予定件数:50件〕
- ＜◎実績＞ ワンストップ相談:1,951件、相談員等派遣:1,208件
- 研修企画実施:185件
- WLB宣言企業:245社、WLB認定企業:34社、WLB表彰企業:10社
- 仕事と生活の調和推進環境整備支援事業 助成件数:37件

(2) 中小企業育児休業・介護休業代替要員の確保

- ・代替要員の賃金の一部(1/2、上限1,000千円)を助成〔予定件数:200件〕
- ＜◎実績＞ 96件

(3)(拡)父親の子育て参画推進事業の実施

- ・お父さん応援フォーラムの実施 ＜◎実績＞ 参加者79人
- ・父親の子育て応援カフェの実施(10回)
- ・(新)育メンスイッチセミナーの開催(10回)



◎写真コンクール 知事賞受賞作品

3 互いに支え合う家庭と地域

(1) ひょうご家庭応援県民運動の推進

①「家族の日」の普及啓発

- ・第11回写真コンクールの開催
- ＜◎実績＞ 応募数:327点
- ・受賞作品を活用した「家族の日」運動の啓発ポスター作成、ラジオを通じた普及啓発の展開等

②ひょうご家庭応援県民大会の開催(県政150周年記念事業)

＜◎実績＞ 開催日 H29.11.11、参加者数 280人

(2) 第9期男女共同参画推進員の活動支援

＜◎実績＞ 委嘱人数1,416人(地域143人、企業1,221人、労働組合52人)

(3) 男女共同参画リーダー養成講座の開催

・25回連続講座(H30.6.14~H30.12.13)を開催(定員30名)

＜◎実績＞ H29.6.16~12.7開催、修了者数20人

(4)(拡)地域祖父母モデル事業の実施

- ・子育て世帯とシニア世帯同士をマッチングし、シニア世帯が日常的な見守りや相談、緊急時の一時預かり等を行う家族のような仕組を推進
- (モデル地区:60地区、補助額:150千円(定額))
- ＜◎実績＞ 実施団体:14団体 40地区
- 〔会員数:シニア世帯538人、子育て世帯653人〕
- 〔マッチング数:457組(1対1(在宅):10組、1対1(拠点):57組、複数(拠点):390組)〕



子育て支援拠点での一時預かり

(5) シニア世代から子育て世帯へのふるさと伝承事業の展開

- ・地域のシニア世代が子育て世帯などに対し、地域の季節行事や祭りをはじめ、郷土料理や昔遊びなどの伝統を伝える取組を支援
- (補助額:300千円(上限) / 団体(1地区1テーマの場合150千円を限度))
- ＜◎実績＞ 実施団体:17団体 19地区

4 安心して生活できる環境の整備

(1)(拡)DV防止対策の充実

- ・(新)DV防止・被害者保護計画の改定
- ・(新)民間シェルター新規開設支援の実施(補助上限:300千円)

5 次世代への継承

(1)(拡)出会い・結婚支援事業の推進

- ① 出会いサポートセンターの運営(県内10カ所、東京)
- [成婚数(累計):1,457組(H30.3末) ※H30.8に成婚数1,500組を突破]
- 兵庫縁結びプロジェクト(個別お見合い紹介事業)(H23.2~)
- ・出会いサポートセンターにおいて、1対1の個別お見合いを実施
- ＜◎実績＞ はばたん会員登録数5,347名、プロフィール閲覧16,215件、お見合い3,593件、成婚数94組

○各種出会いイベント(H11~)

- ・登録した団体会員・個人会員等を対象に出会いイベントを実施
- ＜◎実績＞ イベント230回、参加者数6,475人、成婚数62組

② 結婚力アップセミナーの実施

- ・企業の男性社員等を対象に、身だしなみ、交際マナー等を内容としたセミナーを実施
- ＜◎実績＞ 10回

③(拡)専門職向け出会い支援事業の実施

- ・看護師、保育士、幼稚園教諭等の専門職を対象に出会いイベントを開催(20回程度)
- ＜◎実績＞ イベント7回、参加者数187人、カップル成立50組



専門職出会いイベント

④(新)出会いフェアの開催

- ・市町及び関係団体と連携した出会いに関する総合イベントを開催
- (開催日:H30.12.24 内容:広報ブース、セミナー、婚活イベント等を予定)

⑤ 市町との連携

- ・出会いサポート市町窓口の設置、連絡会議の開催等

⑥ 若者向けライフプランセミナーの実施

- ・大学生等を対象に、自らの将来について理解を深めるセミナーを実施
- ＜◎実績＞ 10回

(2) UJI出会いサポート東京センター事業の推進(H27.8~)

- ・県内と関東近郊在住の独身男女の結婚を支援し、本県への移住も促進